

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		レクリエーション等の活動の機会が減少し、入居者の笑顔が少なくなっている。	レクリエーションを通して笑顔を引き出す。	レクリエーション等の体を動かすメニューを増やし、入居者の笑顔が出るように積極的に働きかける。	12か月
2		業務の忙しさから、入居者の話を聞いたり、声かけすることが減少していることで、不安感が出ている。	声かけ、傾聴により、職員がそばにいることを入居者に実感していただく。	入居者へ意識的に声をかけ、傾聴し、常に誰かがいることを感じていただきながら、安心して生活できるようにする。	12か月
3		家族等への情報提供を書面で行っていたことを休止したことで、入居者の生活状況が伝わりにくくなった。	丁寧な情報提供を行い、疑問や不安をなくする。	本人、家族に対し、多様な方法を通じて、入居者の生活状況や必要な情報を提供していく。	12か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。